

社会福祉法人野田村社会福祉協議会
令和7年度事業報告

令和7年度は、以下の既存事業の向上に努めながら、関係機関や団体との連携を図り、村民誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる、地域社会づくりを進めるための事業推進に努めた。

- ・地域での「ふれあいいいききサロン」の開催等による生活不活発病予防・閉じこもり等孤立の防止
- ・住民相互の支え合いによる「地域コミュニティネットワーク」の構築や「生活支援体制整備事業」等の実施
- ・通院支援や生活支援を進めるための「地域福祉事業」の実施
- ・高齢者・障がい者等の「見守りや社会参加活動」の促進及び「権利擁護や成年後見制度」の利用周知
- ・放課後児童の健全育成や遊び場づくりのための「放課後児童クラブ」の実施
- ・「生活困窮者に対する相談支援」の実施

【実施事業の概要】

1 会務の運営

(1) 理事会

- 第1回 令和7年6月5日（木）野田村保健センター
議案：令和6年度事業報告・一般会計収支決算、任期満了に伴う評議員選任候補者、任期満了に伴う理事及び監事選任候補者、評議員選任・解任委員の選任、定時評議員会開催日程
- 第2回 令和7年6月26日（木）野田村保健センター
議案：会長及び副会長の選任、第三者委員の選任、野田村放課後児童クラブ運営規程の一部改正
- 第3回 令和7年12月23日（火）野田村保健センター
議案：令和7年度一般会計収支予算（第1次補正）、令和7年度社会福祉法人指導監査指摘事項の是正改善内容、評議員会開催日程
- 第4回 令和8年3月17日（火）野田村保健センター
議案：令和7年度一般会計収支予算（第2次補正）、令和8年度事業計画・一般会計収支予算、経理規程の一部改正、評議員会開催日程

(2) 評議員会

- 第1回 令和7年6月26日（木）野田村保健センター
議案：令和6年度事業報告・一般会計収支決算、任期満了に伴う理事及び監事の選任
- 第2回 令和8年1月8日（木）野田村保健センター
議案：令和7年度一般会計収支予算（第1次補正）
- 第3回 令和8年3月25日（水）野田村保健センター
議案：令和7年度一般会計収支予算（第2次補正）、令和8年度事業計画・一般会計収支予算について

- (3) 監事会(定期監査)の開催
- | | | |
|-----|------------|------------|
| 第1回 | 令和7年5月8日 | 監事2人(決算監査) |
| 第2回 | 令和7年7月31日 | 監事2人 |
| 第3回 | 令和7年10月30日 | 監事2人 |
| 第4回 | 令和8年1月30日 | 監事2人 |

2 地域福祉・地域支援活動

- (1) ボランティアセンター関連
- ・ボランティアの受入れや活動の状況 0人、0団体(前年度0人、0団体)
 - ・ボランティア活動保険の助成(70人分)※前年84人分
- (2) 第10回野田村ボランティアまつりの開催(7/5[土]、野田村保健センター周辺、参加者約160人)
- (3) 野田村地域支え合い活動(歳末)助成の実施(16団体、助成総額640,000円)
- (4) 地域福祉事業の実施【別紙1参照】
- ①有償ボランティア育成・マッチング事業
- ・ボランティア登録数 14人
 - ・活動マッチング数 70件(内キャンセルによる未実施4件)
 - ・主な活動内容 ごみ出し、草刈り、草取り、生け垣の手入れ、木の枝落とし・片付け、屋内の清掃、煙突掃除、通院介助等
- ②ふれあいいきいきサロン開催支援事業
- 関係機関や団体と連携しながら、地区公民館等でサロンを開催し、高齢者等の閉じこもりや孤独感の防止のほか、健康・生きがい作り等を行った。
- 【地区サロン開催状況(別紙2参照)】
- ・開催回数 21カ所、398回(前年14カ所、361回)
 - ・参加者数 2,509人(前年2,347人)
 - ・実施内容 茶話会、健康相談、バスハイク、百歳体操、寄せ植え、軽スポーツ・ゲーム、創作活動など
- ③通院支援バス運行事業
- ・登録者数 49人(前年度末51人)
 - ・運行回数 89回(前年90回)※毎週月・水曜日(祝日除く)
 - ・利用人数 303人+付添16人(前年285人、付添者13人)
 - ・運行先 久慈市内医療機関
- ④地域福祉支援員(兼務)の配置(1人)
- (5) 在宅福祉事業の実施【別紙3参照】
- ①紙おむつ券給付 延べ381枚(前年375枚)
- ②見守り通報事業 利用者数7人(前年8人)※青森県社協(福祉安心電話)との連携
- ③車いす(無料)貸出 65件(前年69件)
- (6) 男子ゴハン塾の開催 年4回、延べ36人(前年4回、30人)
- (7) 生活支援コーディネーター事業の実施【別紙4参照】
- ①65歳以上世帯への日常生活調査の実施及び対象世帯への訪問(116世帯)
- ②いきいき百歳体操やいきいきサロンの実施支援など(92回)

- ③地域資源一覧の作成、配布
- ④生活支援協議体会議や地域ケア会議等、研修会への出席（全27回）
- ⑤その他（通院支援バス、あんしんねつとなど）の活動（57回）
- ⑥生活支援コーディネーター（1人）の配置

3 障がい（児）者福祉活動

- (1) 障がい者の社会参加や自立支援のための援助、情報提供
- (2) 結いっこ講演会等への協力

4 母子・父子・寡婦福祉活動

- (1) 母子寡婦福祉協会運営への援助、協力
- (2) 母子父子寡婦福祉資金等に関する情報提供

5 児童福祉活動

- (1) 社会福祉協力校の指定及び連携（野田小学校、野田中学校、久慈翔北高校）
- (2) 玉川児童館の指定管理受託※令和7年度で終了
- (3) 放課後児童健全育成事業（児童クラブ）の実施【別紙5参照】
 - ア 場所 4月～8月：玉川児童館（玉川児童クラブ）、総合センター（城内地区児童クラブ）
8月～：野田小学校内児童クラブ室
 - イ 実施日数、時間
4月～8月：玉川 106日624時間、城内 106日609時間
8月～：野田児童クラブ 168日964時間
 - ウ 児童等の年間利用人数
4月～8月
玉川（登録10人）412人、1日平均 3.9人（前年度 4.8人）
城内（登録68人）2,704人、1日平均 25.5人（前年度15.7人）
8月～
野田児童クラブ（登録79人）3217人、1日平均19.1人
- (4) 野田キッズセンター事業との連携（登録者の参加、施設利用等）
- (5) 野田村スポ少・部活・課外活動応援助成の実施（9団体、助成総額75,000円）

6 生活困窮者・要援護世帯福祉活動

- (1) 要援護世帯等に関する調査（民生児童委員協議会との連携）
- (2) 日常生活自立支援事業（あんしんねつと）の推進（実利用者2人、生活支援員2人）
- (3) 生活困窮世帯への更生援助活動の実施
 - ・生活あんしん相談室（久慈市社協）との連携
 - ・生活福祉資金相談員の配置（兼務1人）

7 相談活動

- (1) 心配ごと相談所の開設【別紙3参照】
 - ・開設日数47日、相談件数 1件

- (2) 生活福祉資金及びたすけあい資金の貸付、償還に関する相談等

8 企画・調査、広報活動

- (1) 野田村民生児童委員協議会等との連携を図りながら、要援護者等の情報収集、事業企画に努めた
- (2) 広報紙の発行のほか、ホームページやブログにより、ボランティア情報や実施事業等の情報発信を行った

9 福祉関係団体支援活動

- (1) 岩手県共同募金会野田村共同募金委員会事務の受託、実施
- (2) 野田村民生児童委員協議会事務の受託、事業運営への協力
- (3) 野田村老人クラブ連合会事務の受託、事業運営への協力
- (4) 野田村身体障害者協議会事務の受託、事業運営への協力
- (5) 野田村母子寡婦福祉協会事務の受託、事業運営への協力

10 その他の福祉活動（連絡調整等）

- (1) 共同募金運動への協力
- (2) 久慈地区広域社協連絡協議会との連携による広域的活動への参加
- (3) 各種研修会への参加、会議への出席
- (4) その他関係機関、団体との連携、連絡会議（地域ケア会議、生活支援協議体会議、生活困窮者自立支援調整会議など）